SHO I Nしごとナビ キャリア情報

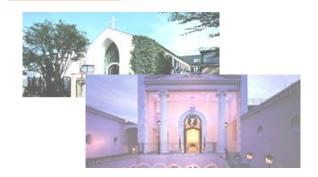
会社名 高見株式会社 所属 大丸心斎橋店 ブライダルサロン レンタルコスチューム

TAKAMI BRIDAL

お名前 Y. K さん 出身 大阪樟蔭女子大学

(平成22年学芸学部英米文学科卒業)

会社の概要



本 社:京都市下京区富小路通五条下ル本塩竈町 557-2

事業内容:・ブライダルコスチュームのレンタル、販売

・教会、ゲストハウス結婚式の運営

・レストラン、カフェの運営

・フラワーデザインのプロデュース

ブライダルスクールの運営

事業所:全国にコスチュームショップ、教会、レストラン

東京、大阪にブライダルスクール他

仕事の内容

◇どんな仕事 ブライダルスタイリストです

ブライダルスタイリストという仕事は、新郎様、新婦様のお衣裳をお2人とご一緒にお選びする仕事です。もちろん新郎、新婦様のご両親のお衣裳もご提案させて頂いています。新郎様は1回、2回で決定されますが、新婦様の場合は、納得のいくまでご来店頂き、多い方であれば7回、8回ご来店される方もいらっしゃいます。覚える事がたくさんあるので、毎日毎日先輩方について接客を学ばせて頂き大変

でしたが、今は自分のお客様と打合せに入るのをとても 楽しみにしています。自分の担当のお客様が楽しく来店 されるように、毎回メッセージを書いたり、常にお声か けをするなど工夫しています。

◇一日の動き

基本は10時開店の8時間勤務ですが30分前には必ず出社しています。来店されるお客様は予約制で、1組



のお客様に2時間を基本とし、1日3件の接客をしています。接客の無い時は、事務処理をしたり、次回ご来店されるお客様のご要望のお衣裳をご予約の日に合わせてお集めしています。

仕事のやりがい、つらかったこと

新婦様のご希望に沿うドレスが用意でき感謝された時、本当に良かったと実感します。逆に、なかなかご希望に添えるドレスをご提案できない時は、本当にもどかしい気持ちになります。お客様の雰囲気や体形をもとに、似合いそうなドレスの写真をその方むけに準備するなど、時間をかけて十分な話し合いができるようにしています。

その仕事に必要なもの(スキル・能力)

ブライダルスタイリストにとって必要なことは、常に自分がお客様の気持ちになって、お客様だったらどういう事を求めているかを考えて、行動することだと思います。ご本人だけではなくお母様も含めて、この日をすごく楽しみに来て下さっている事を忘れずに、精一杯頑張って接客するようにしています。接客業なのでコミュニケーション能力はもちろん必要ですが、自分の気持ちの持ちようも大切だと思います。私はスタイリストとしての知識や専門的な経験はなかったですが、内定後に実地研修ということで、アルバイトに入り教えて頂きました。

今後の目標

今はまだ入社して1年目ですし、目標は、先輩方みたいになりたいということです。先輩方と私ではお客様への提案力も違いますし、ドレスの知識も違います。私が接客中にドレスを探している時に、こういったドレスもあるよ、と教えていただいたりもしますので、早く自分でいろいろな提案が出来るスタイリストになるのが今の目標です。周りのことを気にかけながら仕事をしていけるようにしたいと思っています。



会社を選んだ理由

社員の方々に、すごく惹かれて!!

会社を知るきっかけになったのは企業説明会です。TAKAMI BRIDAL には非常に多くの学生が集まっていたので何気なく出席したのですが、人事担当の方から、今している仕事がすごい大好きというオーラが出ていました。仕事内容ではなく、いかに魅力ある仕事かを学生に伝えたいとの思いを強く感じました。実際に入社してみて、日々成長を感じる事ができ、本当に入社して良かったと実感しています。

就職活動へのアドバイス

私は、リーマン・ショックの頃の就職活動スタートでしたので、3回生の9月ぐらいからパソコンでどういう企業があるのかなどを調べていました。10月からはエントリーシートの書き方の勉強をしながら本格的にエントリーしていきました。早めに活動することが大切だと思います。接客業に就職したいと考えていましたので、ホテル業界や、旅行会社も検討しました。自分のエントリーシートをコピーしておいて、ダメだった時は何でダメだったのかを考えて、次の面接とかに活かすようにしました。私はもともとスポーツジムのフロントのアルバイトをしていましたので、自然と会話ができるように努めていました。今では、一方的にお話しするのではなくお客様のお話しをできるだけ聞くようにしています。接客中は、新婦様へのお話しが中心になりますが、お母様やお父様も同席されている時は、話に入りづらいお父様へ、「お父様どう思われますか?」というように声をかけ、皆で盛り上げてお衣裳を選んで頂くように心がけています。今は就職が厳しい時期ですが頑張ってほしいと思います。